

キャラクター名  
竹原琴 (たけはらこと)

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス オルクス	ワークス	何でも屋	カヴァー	高校生
オプション		年齢	16	性別	女
覚醒	犠牲	衝動	自傷	初期侵食率	32 %
出自	父親の不在	経験	大きな転機	邂逅	保護者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	1	0			1	行動値	4
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	5	0	0	2		7	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC			交渉	2	1
回避	1		知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
デッドストリーム	交渉	10r+3		5		コンセ+絶対の恐怖+領域調整
グラッジストリーム	交渉	10r+3		30		コンセ+絶対の恐怖+神の御言葉+領域調整
デッドストリーム (80-99)	交渉	12r+3		5		コンセ+絶対の恐怖+領域調整
デッドストリーム (100-)	交渉	19r+3		20		コンセ+絶対の恐怖+領域調整+完全なる世界

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: ハッカー	
コネ: マスメディア	
手配師	
ボイスチェンジャー	
制服	
携帯電話	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
ロイス超侵蝕 (ディーブロージョン)	P	N		
島村専務	P 信頼	N 嫌気		
竹原郁恵	P 尊敬	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 16    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト (ソラリス)	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果:	組み合わせた攻撃のクリティカル値を-LVする。							
絶対の恐怖	5	3	メジャー	視界		交渉	-	
効果:	攻撃力+LVの射撃攻撃を行う。対象の装甲値を無視してダメージ算出する							
神の御言葉	5	4	メジャー	視界		交渉	リミット	
効果:	絶対の恐怖と組み合わせ使用。この攻撃を組み合わせた攻撃力に+LV*5する。シナリオに3回まで。							
領域調整	3	2	Xジャーリアクション			交渉		
効果:	このエフェクトを組み合わせた判定のダイスを+LV個する。							
完全なる世界	3	5	メジャー		-	シンドローム	100↑	
効果:	このエフェクトを組み合わせた攻撃の判定のダイス+「Lv+1」個する。また、攻撃力に+LV×3する							
オーバードーズ	2	4	Xジャーリアクション			シンドローム	100↑	
効果:	このエフェクトを組み合わせたエフェクトのレベルを+2する。							
地獄耳	1							
効果:	領域を拡大し、その中で起きていることを見聞きするエフェクト							
不可視の領域	1							
効果:	LV*1000平方メートルの場所を隠蔽できる。							
快樂の香気	1							
効果:	においをかぐだけで恍惚とするような快樂物質を散布する。							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

設定  
竹原ゼネラルカンパニーの社長。父親がジャームに殺された際、オーヴァードに覚醒。オーヴァードとしての能力を生かして、小学生のころから社長に就任。従業員は島村専務(経理)、菊池常務(現場監督)、平社員の青山、受付の春山の4人である。今日も町の何でも屋として、わが社の社員の給料いや町の平和のために日夜戦い続けているのである。

ハンドアウト  
PC4用ハンドアウト シナリオロイス: 一条木恵 P:慈愛/N:隔意  
キミはこの街で失物探しから荒事まで請け負う何でも屋を営んでいる、式典で街中が騒がしい中キミの事務所に女性が依頼を持ってやってくる、依頼人はこの街に住むある高校生を秘密裏に「調査・護衛」をして欲しいとキミに告げた